

# 基本目標3 仕事と生活の調和を実現できる社会を目指します

基本目標別評価集計	A	B	C	D
	34	31	0	0

## 施策の方向 1 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課												
1 具体的施策 一般事業主行動計画策定支援セミナー	<p>【事業目的】 従業員300人以下の市内企業・事業主を対象に、女性活躍推進法に基づき一般事業主行動計画の策定を支援するセミナーを開催し、企業における女性の活躍を促進する。</p> <p>【事業目標】 受講者の満足度：アンケートで、「非常にためになった」、「ためになった」の回答100%</p>	<p>○一般事業主行動計画策定支援セミナーを開催し、女性活躍推進法の改正により令和4年度から策定の義務付けが拡大される、従業員101人以上300人以下の事業主に個別案内を送付し、法改正及びセミナー開催を周知。従業員100人以上の事業主にも広く関心を周知してセミナーを開催し、セミナー後には個別相談にも対応。 ・セミナー参加者 全4回83人&lt;全1回 14人&gt; ・セミナー受講者の満足度 98.6%&lt;85.7%&gt; (有効回答74人&lt;14人&gt;)</p> <p>○個別訪問を実施 希望企業に対し講師が企業を訪問し、行動計画の策定にあたり、現状の把握、課題の分析、環境整備のためのアドバイス等、支援を実施。 ・実施企業数 8社&lt;個別訪問型ワークショップ14社&gt;</p>	A	市)女性活躍推進課												
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 441千円</td> <td>30年度 &lt;3,333千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> </table>	予算額	元年度 441千円	30年度 <3,333千円>	基本目標	3	1	基本目標	4	1	基本目標	4	1	31	
予算額	元年度 441千円	30年度 <3,333千円>														
基本目標	3	1														
基本目標	4	1														
基本目標	4	1														
			41													
			42													

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課												
「ふくおか女性活躍NEXT企業見える化」ウェブサイト「見える化」推進事業	<p>【事業目的】 企業における女性活躍への取組の「見える化」を推進する。</p> <p>【事業目標】 登録企業数：270社</p>	<p>○平成28年8月に「ふくおか女性活躍NEXT企業見える化ウェブサイト」を開設し、企業ごとに以下の項目を掲載(公表)。 行動計画を策定するなど女性活躍や面立支援に取り組んでいる企業に対し、個別に掲載案内を行うほか、広く周知するなど、新掲載企業の増加を図った。 【掲載(公表)項目】 ・企業名・業種 ・現価値(労働者数・管理職数(男女別)、平均残業時間、有給休暇取得率等) ・女性登用に関する目標 ・取組内容(一般事業主行動計画の策定状況、テレワーク等の導入実績等) ・企業のひとことPR</p> <p>○女性活躍に資する情報発信の充実に取り組んだ。</p> <p>○掲載企業数 261社(R2.3月末) &lt;244社(H31.3月末)&gt;</p>	A	市)女性活躍推進課												
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 441千円</td> <td>30年度 &lt;3,333千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> </table>	予算額	元年度 441千円	30年度 <3,333千円>	基本目標	3	1	基本目標	4	1	基本目標	4	1	31	
予算額	元年度 441千円	30年度 <3,333千円>														
基本目標	3	1														
基本目標	4	1														
基本目標	4	1														
			41													
			42													

1 事業名 アミカス企業向け講演会	2 事業目的・目標 【事業目的】 企業における女性の活躍や人権尊重の推進。 【事業目標】 企業における女性の活躍や人権尊重の意識の浸透を図る。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課 市)女性活躍推進課	
		・基調講演「一歩先の『働き方改革』」 講師：松川 隆氏(サイボウズ株式会社) ・福岡労働局による関連法の改正説明 (女性活躍推進法の改正、ハラスメント対策の強化) ・参加者：277人 79社<262人 70社>				
		予算額	元年度 717千円 30年度 <737千円>			
		3	1 具体的施策			31
		4	2 具体的施策			41
市民や企業と共働した子育て支援	【事業目的】 個人や企業(職場)地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運の醸成。 【事業目標】 “『い〜な』ふくおか・子ども週間”の普及と賛同企業・団体数の増加。 【事業目的】 “『い〜な』ふくおか・子ども週間”の普及と賛同企業・団体数の増加。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 こ)企画課 ※元年度はこ)総務企画課	
		・企業・団体に対して、“『い〜な』ふくおか・子ども週間”の賛同を呼びかけた。 令和2年3月末現在賛同数 1,110企業・団体 <平成31年3月末賛同数 1,074企業・団体> ・市民への周知を図るため市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内に放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内に放送に採用)(H28.5~) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するためメールマガジンを発信。 ・“『い〜な』ふくおか・子ども週間”ホームページへの賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月2日) ・子ども参観日の実施(8月2日)				
		予算額	元年度 1,180千円 30年度 <1,180千円>			
		3	1 具体的施策			31
		3	2 具体的施策			35
		3	3 具体的施策	39		

1 事業名 具体的施策「働くあなたのガイドブック」の発行	2 事業目的・目標 【事業目的】 労働関係法令や市内の雇用・労働等に掲載した勤労者総合啓発誌を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図る。 【事業目標】 勤労者総合啓発誌「働くあなたのガイドブック」を多く配布し、労働関係法令の基礎知識や相談窓口に関する情報を周知する。 【事業目的】 働く人が介護に直面した場合でも、きつづけられるためのノウハウを提供し、不安を解消する。 【事業目標】 ・相談件数・来所件数の増加。 ・窓口の認知度の向上。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 A	5 事業実施担当課 経)経営支援課	
		○「働くあなたのガイドブック」を作成し、市民をはじめ労働団体や企業等に配布することにより、勤労者の福祉の向上を図った。 作成部数 ・令和元年度改訂版11,000部(令和2年1月発行) 配布部数 ・9,832部<7,187部> 配布先 市関係施設、国・県の関係施設、高校、専門学校、大学など				
		予算額	元年度 1,583千円 30年度 <1,544千円>			
		2	2 具体的施策			19
		3	2 具体的施策			25
		4	2 具体的施策	44		
働く人の介護サポートセンター事業	【事業目的】 働く人が介護に直面した場合でも、きつづけられるためのノウハウを提供し、不安を解消する。 【事業目標】 ・相談件数・来所件数の増加。 ・窓口の認知度の向上。	3 事業実績及び予算額		4 達成度 B	5 事業実施担当課 保)地域包括ケア推進課	
		○平成28年7月1日に、福岡市役所地下1階に開設 【開設日】 月・水・金曜 12:00~20:00 日曜 10:00~18:00 (祝日・振替休日・年末年始は休み、祝日が日曜の場合は開設) 【相談件数】 278件(H31.4.1~R2.3.31 開設日数192日)< <344件(H30.4.1~H31.3.31 開設日数196日)> ○市政だより・市ホームページへの掲載のほか、地下鉄通路等へのポスター掲示、各講演会や企業の缶台等でチラシ配付を行い、窓口の周知を図った。 また、窓口のみならず、企業を訪問して相談を受ける出張相談会も行った。				
		予算額	元年度 8,893千円 30年度 <8,592千円>			
		3	1 具体的施策			32
		4	2 具体的施策			45

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 男女共同参画講座のうち、ワーク・ライフ・バランスをテーマとするもの	【事業目的】ワーク・ライフ・バランスの推進。  【事業目標】ワーク・ライフ・バランスの意識の浸透を図る。	下記の事業の中で、ワークライフバランスについてもテーマに含め実施 ○男性を対象とするもの：男性カレッジ ・スイーツ男子大講義！初めてのスイーツ教室 定員：24人 参加者：19人  ○パパと子どものクッキング ・簡単！絶品！サブ在アレンジ料理 定員：24人 参加者：24人  ○アミカス企業向け講演会 講演テーマ：「一歩先の『働き方改革』」 ・講師：松川 隆氏（サイボウズ株式会社） ・参加者：277人 79社<262人 70社>	A	市/事業推進課
広報啓発紙の発行	【事業目的】男女共同参画に関する広報・啓発を行う。  【事業目標】男女共同参画の啓発につながる紙面づくりを目指す。	広報紙のリニューアルを実施。 アミカスボイスの発行 年2回 5,000部 <アミカスタイムズの発行 年2回 5,000部>	33	市/事業推進課
	基本目標	予算額	元年度	30年度
		3	13,180千円の一部	<6,849千円の一部>
			施策の方向	1 具体的施策
				A
	基本目標	予算額	元年度	30年度
		1	64,222千円の一部	<59,992千円の一部>
		3	施策の方向	2 具体的施策
				8
			施策の方向	1 具体的施策
				33

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 ワーク・ライフ・バランスに関する研修	【事業目的】すべての職員が家庭生活と職業生活を両立できる職場環境づくりを推進する。  【事業目標】階層別研修において、ワーク・ライフ・バランスに関する科目・内容を実施する。	○研修名：課長研修 受講者：課長級昇任者等で、管理職(課長級)ウォームアップ研修未修了者 12名 ○研修名：管理職(課長級)ウォームアップ研修 受講者：課長昇任前の係長級職員 155名 ○研修名：係長研修 受講者：係長級昇任者等 187名	A	総/研修企画課
福岡市特定事業主行動計画に基づく職業生活と家庭生活の両立支援策の推進	【事業目的】全ての職員が職業生活と家庭生活の両立を図れるような職場環境の整備。  【事業目標】①子どもが生まれた男性職員の出席率・育児支援休暇取得率 …令和2年度まで毎年95%以上 ②職員の年次有給休暇の年間平均取得日数 …令和2年度までに16日以上 ③子どもが生まれた男性職員のうち、育児休業、部分休業、育児短時間勤務のいずれれかを取得した職員の割合 …令和2年度までに15%以上	・「時間外勤務の削減に関する指針」を基本とする実施。 ・孤立支援制度の周知や男性職員の家事育児参加の促進、柔軟な働き方に資する制度の実施。  行動計画における数値目標の実績(元年度) ① 94.2%<93.1%> ② 15.9日<16.1日> ③ 21.4%<16.1%> ※<>内は30年度実績	34	総/人事課
	基本目標	予算額	元年度	30年度
		3	施策の方向	1 具体的施策
				A
	基本目標	予算額	元年度	30年度
		3	施策の方向	1 具体的施策
				34

施策の方向 2 男性の家庭・地域への参画促進

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策 男女共同参画講座のうち、主に男性を対象とするもの	35 男性への意識啓発と、家庭生活や地域活動への参画促進 【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	下記の事業の中で、ワーケーション・子育て支援・子育て支援・子育て支援 ○男性を対象とするもの：男性カレッジ ・スイーツ男子大募集！初めてのスイーツ教室 定員：24人 参加者：19人 ○パパと子どものクッキング ・簡単！絶品！サバ在アレンジ料理 定員：24人 参加者：24人	A	市)事業推進課
市民グループ活動支援事業(アマカス)	【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を促進。男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	イベント部門:37企画<30企画> 事業参加者数:2,035人 <1,600人> 報告書:500部発行<500部>	A	市)事業推進課
		予算額 13,180千円の一部 <6,849千円> 元年度 3 30年度 <6,849千円> 3 1 具体的施策 35 3 2 具体的施策 36		
		基本目標 3 基本目標 3 基本目標 1 基本目標 1 基本目標 2 基本目標 3		
		予算額 926千円 <1,029千円> 元年度 1 30年度 <1,029千円> 1 2 具体的施策 3 1 3 具体的施策 9 1 4 具体的施策 12 2 4 具体的施策 13 3 2 具体的施策 29 3 2 具体的施策 35 3 3 具体的施策 39		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
市民や企業と共働した子育て支援	【事業目的】 個人や企業(職場)、地域など、社会全体で子どもたちをハッピーアップしていく機運の醸成。 【事業目標】 “い〜な”ふくおか・子ども週間”の普及と賛同企業・団体数の増加。	企業・団体に対して、“い〜な”ふくおか・子ども週間”賛同を呼びかけた。 令和2年3月末現在賛同数 1,110企業・団体 (平成31年3月末賛同数 1,074企業・団体) ・市民への周知を図るため市営地下鉄駅構内で通勤時間帯に放送。 ・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する」「ひとこと」を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用)(H28.5～) ・賛同後の働きかけや情報提供を強化するためメールマガジンを発信。 ・“い〜な”ふくおか・子ども週間”ホームページへの賛同企業・団体名等の掲載 ・ノーマル残業デーの実施(8月2日) ・子ども参観日の実施(8月2日)	B	市)企画課 ※元年度はこ総務企画課
共創自治協議会事業	【事業目的】 自治協議会共創補助金の交付を促して、自治協議会が行う男女共同参画が推進される。 【事業目標】 各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施されるよう支援する。	自治協議会共創補助金の交付を通じて、自治協議会が行う男女共同参画の推進に関する取組みを支援した。 共創補助金交付団体数 150/151団体<149/150団体>	A	市)コミュニティ推進課
		予算額 537,523千円 <524,028千円> 元年度 1 30年度 <524,028千円> 3 3 具体的施策 9 6 2 具体的施策 35 1 1 具体的施策 55		
		基本目標 1 基本目標 3 基本目標 6		
	公民館における男女共同参画学習講座の開催	公民館主催事業において、男女共同参画学習講座を実施。 うち、主に男性を対象としたものは、 公民館数 5館<6館> 回数 28回<30回> 参加人数 420人<554人>	B	市)公民館支援課
		予算額 57,801千円の一部 <57,801千円> 元年度 3 30年度 <57,801千円> 3 2 具体的施策 35 3 2 具体的施策 36		
		基本目標 3 基本目標 3		

1 事業名	東区男女共同参画協議会活動支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画推進活動が校区全体活動として行われ、意思決定過程に男女共同参画の視点を立った地域の自治が行われること 【事業目標】 1 施策成果指標 男女の固定的な役割分担意識の解消度(男は仕事、女は家庭を守るべき)という固定観念を持たない市民の割合 ■目標値 男性70% 女性75% 2 事業成果指標 ①「みんな」で参画ウィーク」に取組みを行った校区数 ■目標値 30校区 ②東区における地域団体等の女性の就任率 ■目標値 前年度実績以上 <18.9%>	3 事業実績及び予算額	1 「東区男女共同参画協議会」の活動支援 定例会の開催支援(情報提供、資料作成、連絡調整等) ※毎月開催 委員29人<28人> 2 意識啓発・人材育成 ①男女共同参画講演会「東区をつどい」 開催日:令和元年11月17日 参加者:229人<288人> 内 容: 【第1部】「子どもを大切に作る社会を」 講師:大谷順子氏 公演:ピアチェーシ 【第2部】朗読と音楽「童謡詩人金子みすゞ」 ②地域リーダー育成研修会 開催日:令和2年2月15日 参加者:55人<61人> 内 容:『子どもたちの自立』を指して今、『あなたが出来ること!!』 講師:アクティブ・ペアレンティング協議会委員の派遣:0人<3人> ③日本女性会議への東区男女共同参画連絡協議会 開催日:令和元年10月25日~26日(台風災害による開催地被災のため中止) ④広報紙(あい)発行による啓発活動 ⑤その他 生涯学習推進課所管の「男女共同参画社会づくり講座」に東区男女共同参画連絡協議会が協力 開催日:令和元年9月11日、9月18日 参加者:173人<201人> 3 事業成果指標実績 ①「みんな」で参画ウィーク」に取組みを行った校区数:28校区<29校区> ②東区における地域諸団体等の女性の就任率:19.5%<18.9%>	4 達成度	A	5 事業実施担当課	東/地域支援課
1 事業名	博多区男女共同参画協議会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を高めるとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。	3 事業実績及び予算額	①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 参加者85名<95名> 講演テーマ:「男女共同参画の文化・文明の背景」一女は辛いよ、生き残る— 講師:三浦 清一郎氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 参加者0名 <3名>(台風19号により中止) ④区男女共同参画代表者と自治協議会との意見交換会(新型コロナウイルスの影響により中止) (予定していた内容) 講師:佐藤 倫子氏 内容:「避難所運営をやってみよう!~男女共同参画の視点で、考えてみる」 「第57'ロック」参加予定者48名 <「第47'ロック」参加者78名> ⑤視察研修 参加者37名 <45名> 視察先:添田木材(有)取締役会長 荒木光子氏 ⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて綴り、各校区にて保有。 ⑦区事業への協力参加 博多区市民だんたく隊への参加 21名<18名>	4 達成度	B	5 事業実施担当課	博/企画振興課
		基本目標	元年度 613千円	30年度 <638千円>	1 施策の方向	2 具体的施策	5		
		基本目標	634千円	<516千円>	1 施策の方向	3 具体的施策	9		
		基本目標			3 施策の方向	2 具体的施策	35		
		基本目標			6 施策の方向	1 具体的施策	54		

1 事業名	博多区男女共同参画協議会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 校区が主体となった男女共同参画の推進。 【事業目標】 地域における男女共同参画の意識を高めるとともに、女性リーダーの育成と活躍を支援し男女が共に支えあい、安心して暮らせる社会を目指す。	3 事業実績及び予算額	①役員会及び定例会 各事業の協議及び報告と校区活動の情報交換等 年4回 <4回> ②男女共同参画講演会(研修会) 参加者85名<95名> 講演テーマ:「男女共同参画の文化・文明の背景」一女は辛いよ、生き残る— 講師:三浦 清一郎氏 対象:校区男女共同参画委員、自治協議会会長、公民館長・主事、空港周辺共同利用会館長 ③日本女性会議への参加 参加者0名 <3名>(台風19号により中止) ④区男女共同参画代表者と自治協議会との意見交換会(新型コロナウイルスの影響により中止) (予定していた内容) 講師:佐藤 倫子氏 内容:「避難所運営をやってみよう!~男女共同参画の視点で、考えてみる」 「第57'ロック」参加予定者48名 <「第47'ロック」参加者78名> ⑤視察研修 参加者37名 <45名> 視察先:添田木材(有)取締役会長 荒木光子氏 ⑥各校区の情報共有 各校区の広報紙(年間事業報告など)を一つにまとめて綴り、各校区にて保有。 ⑦区事業への協力参加 博多区市民だんたく隊への参加 21名<18名>	4 達成度	B	5 事業実施担当課	博/企画振興課
		基本目標	元年度 613千円	30年度 <638千円>	1 施策の方向	2 具体的施策	5		
		基本目標			1 施策の方向	3 具体的施策	9		
		基本目標			3 施策の方向	2 具体的施策	35		
		基本目標			6 施策の方向	1 具体的施策	54		

1 事業名 中央区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 校区における男女共同参画の推進 【事業目標】 ・校区が主体的に活動するため、情報交換や交流の場を支援していく。 ・校区状況に即した支援を行うため校区状況の把握に努めるとともに、世情に合った情報発信を行っていく。	3 事業実績及び予算額 ①定例会・役員会の開催(月1回) ②国立女性教育会館(NWEC)への委員派遣1名(1名) ③中央区安全・安心フェスタ2019ブース出展 会場:福岡市立中央体育館 来場者:約400名(450名) ④区事業への協力参加 中央区とんだく隊ハレロード 30名(28名) 市二役等歓迎セレモニー 11名(11名)	4 達成度 B	5 事業実施担当課 中)企画振興課								
			<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 811千円</td> <td>30年度 &lt;865千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 811千円	30年度 <865千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策
予算額	元年度 811千円	30年度 <865千円>										
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策										
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策										
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策										
南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	【事業目的】 平成20年度に南区男女共同参画連絡会を設立。校区の男女協委員だけでなく、全区で推進していくことを目的としている。 【事業目標】 区は連絡会の事務局として支援を行っているとともに、地域活動サポート講座等を実施し、校区における男女共同参画推進活動の充実に努めている。	①地域活動サポート講座 2月に開催し、校区の男女協委員だけでなく、自治協役員やPTAなどの参加があった。 ②南区男女共同参画連絡会の活動支援 ①全体会 年2回開催(5月,3月) ②学習会 年5回実施(6月,7月,9月,12月,1月) ③役員会 年4回開催 「LGBT」男女共同参画カルタを使用した研修等、様々なテーマから男女共同参画について考えるものや、今後の活動の参考とするため、各校区の実状等に関する意見交換を実施した。うち、6月は新委員対象の研修会を実施。	4 達成度 B	5 事業実施担当課 南)企画振興課								
			<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 766千円</td> <td>30年度 &lt;774千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 766千円	30年度 <774千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策
予算額	元年度 766千円	30年度 <774千円>										
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策										
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策										
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策										

1 事業名 城南区男女共同参画連絡会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 校区における男女共同参画の推進。 【事業目標】 ・各校区の自治協議会において、男女共同参画を推進する活動が実施できるよう支援する。 ・地域活動において、男女が共に、指導的立場に立つて幅広く活躍できるよう支援する。	3 事業実績及び予算額 1 城南区男女共同参画連絡会の活動支援 (1)定例会(9回) 校区活動報告、情報交換、行政からの情報提供、学習会。 (2)啓発 校区団体活動紹介パネルの展示等 2 区主催事業 ※人数の◇内は前年度人数 (1)推進研修 テーマ:「人生100年時代、自分らしく生きる」 講師:松田 美幸氏(福津市副市長、元福岡県男女共同参画センター「あすばる」センター長) 対象:各校区男女共委員、自治会・町内会長等 参加者数:80名(83名) (2)日本女性会議への派遣【台風災害により中止】 参加者数:0名(2名) (3)講演会 I部 男女共同参画について説明 II部 一人芝居公演 テーマ:「私の名前はフクサンジン 男女共同参画の神様です。」 講師:福永宅司氏(子どもの学び館代表取締役) 対象:各校区男女協委員、自治協関係者、公民館職員等 参加者数:110名(119名)	4 達成度 B	5 事業実施担当課 城)地域支援課								
			<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 961千円</td> <td>30年度 &lt;961千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>1 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>3 施策の方向</td> <td>2 具体的施策</td> </tr> <tr> <td>基本目標</td> <td>6 施策の方向</td> <td>1 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 961千円	30年度 <961千円>	基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策
予算額	元年度 961千円	30年度 <961千円>										
基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策										
基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策										
基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策										

1 事業名	早良区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 校区男女共同参画推進活動の活性化。  【事業目標】 校区男女共同参画推進組織において、下記視点に基づいた取組を実施する。 ①男女共同参画について「考える」機会を提供(研修会・ワークショップ等の開催)。 ②学びと気づきに努め、その効果を「発信」する(積極的な広報)。 ③公民館や校区の各団体との「連携」(諸団体と共同での研修実施)。 ④「男女共同参画の視点」をもって校区行事へ参画。	3 事業実績及び予算額	(1)全体会(年6回)〈6回〉 各校区活動報告、情報交換 (2)委員研修会(1回)〈1回〉 講師:倉富 史枝さん (NPO)法人福岡ジェンダー研究所 (3)プロック別研修会 ①Aプロック(入部公民館)60名〈60名〉 「変わってしまった女」と「変わったくない男」 講師:三浦 淳一郎さん(月刊生涯学習通信「風の便り」編集長) ②Bプロック(田隈公民館)60名〈60名〉 上映会『Girl Rising ~私が決める、私の未来~』 ③Cプロック(大原公民館)60名〈60名〉 「女もつらいが、男もつらいよ」 講師:福永 宅司さん (子どもの学び館 代表取締役) ④Dプロック(百道公民館)60名〈200名〉 「ワクワクするコミュニケーションづくり」 講師:松田 美幸さん (福津市副市長) (4)男女共同参画フォーラム(国立女性教育会館:NWEEC)委員1名派遣(2名) (5)広報紙「かたらい」発行(年2回)〈2回〉 (6)男女共同参画映画上映会「ドリーム」(300名)〈300名〉 (7)早良区男女共同参画講演会(0名)〈200名〉 ①男女共同参画クイズ ②寸劇「変わるのは今です！～これからの人生あなただけ第3～」 ③「私の経営理念～人を活かす経営～」 講師:川原 正孝さん(株式会社ふくや会長) ④「地域活動と男女共同参画」パネル展 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となったもの。	4 達成度	B	5 事業実施担当課	早)地域支援課
1 事業名	西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画会の実現に向けての取り組みを推進すること。  【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校区代表及び公民館長等にいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。	3 事業実績及び予算額	1. 西区男女共同参画フェスティバル2019 来場者約350名  テーマ「何でもチャレンジ みんな来(き)ん祭(しやい)」 第1部 西区男女共同参画推進奨励賞表彰式 第2部 『ステーション』 ・九州大学 英語研究会 ・福岡舞鶴高校 男子新体操部 第3部 『参加体験型イベント』 ・リース作り ・松ぼっくりリッツアー作り ・しおり作り ・ハルーンアート体験 ・防災ブース(展示・作成体験) ・活動報告パネルの展示  2. 委員交流・意見交換会 9月・北崎校区が発発活動として行っている寸劇の鑑賞と意見交換 ・西区男女共同参画フェスティバル2019の概要説明 1月・西区男女共同参画フェスティバル2019の報告 など  3. 広報紙「なぎさ」 57号・58号(各号6,750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。  4. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名	4 達成度	B	5 事業実施担当課	西)企画振興課
				予算額	元年度 1,238千円	30年度 ＜1,251千円＞			
				基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5		
				基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35		
				基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54		

1 事業名	西区男女共同参画をすすめる会活動支援及び校区活動の支援	2 事業目的・目標	【事業目的】 男女共同参画会の実現に向けての取り組みを推進すること。  【事業目標】 自治協議会会長、各種団体の校区代表及び公民館長等にいわゆる地域リーダーへ就任できる女性を育成する。	3 事業実績及び予算額	1. 西区男女共同参画フェスティバル2019 来場者約350名  テーマ「何でもチャレンジ みんな来(き)ん祭(しやい)」 第1部 西区男女共同参画推進奨励賞表彰式 第2部 『ステーション』 ・九州大学 英語研究会 ・福岡舞鶴高校 男子新体操部 第3部 『参加体験型イベント』 ・リース作り ・松ぼっくりリッツアー作り ・しおり作り ・ハルーンアート体験 ・防災ブース(展示・作成体験) ・活動報告パネルの展示  2. 委員交流・意見交換会 9月・北崎校区が発発活動として行っている寸劇の鑑賞と意見交換 ・西区男女共同参画フェスティバル2019の概要説明 1月・西区男女共同参画フェスティバル2019の報告 など  3. 広報紙「なぎさ」 57号・58号(各号6,750部)発行。 年2回、9月・3月に発行している。 各校区での世帯回覧、校区自治協議会等への配布、公民館等公共施設での配布。  4. 西区男女共同参画推進奨励賞 受賞者:3名	4 達成度	B	5 事業実施担当課	西)企画振興課
				予算額	元年度 1,107千円	30年度 ＜1,135千円＞			
				基本目標	1 施策の方向	2 具体的施策	5		
				基本目標	3 施策の方向	2 具体的施策	35		
				基本目標	6 施策の方向	1 具体的施策	54		

3 子育て・介護支援の充実

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策	36 生活的自立のための様々な学習機会の提供	下記の事業の中で、ワークライフバランスについて もテーマに含め実施 ○男性を対象とするもの：男性カレッジ ・スイーツ男子大発表！初めてのスイーツ教室 定員：24人 参加者：19人 ○パパと子どものクッキング ・簡単！絶品！サバのアレンジ料理 定員：24人 参加者：24人	A	市）事業推進課
男女共同参画講座のうち、主に男性を対象とするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	元年度 30年度 13,180千円の一部 <6,849千円の一部> 2 具体的施策 35 3 具体的施策 36		
公民館における男女共同参画学習講座のうち、主に男性を対象とするもの	【事業目的】 公民館主催事業（男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの）実施館数の増加。 【事業目標】 公民館主催事業（男女共同参画学習講座のうち主に男性を対象とするもの）参加人数	公民館主催事業において、男女共同参画学習講座を実施。 うち、主に男性を対象としたものは、 公民館数 5館（6館） 回数 28回（30回） 参加人数 420人（554人）	B	市）公民館支援課
具体的施策	37 男性相談の充実	男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談 に応じる（電話・面談）。 月4回（2時間/日） 相談員：臨床心理士等の男性相談員 相談件数：99件（88件）	B	市）事業推進課
男性のための相談ホットライン	【事業目的】 男性が抱える様々な問題に男性相談員が相談に 応じる（電話・面談）。 【事業目標】 相談者のニーズに適切に対応する。	元年度 30年度 57,801千円の一部 <57,801千円の一部> 2 具体的施策 35 3 具体的施策 36		

1 事業名	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
具体的施策	38 多様なニーズに対応した保育サービス等の充実	実施が所数 児童養護施設3、乳児院2、 児童家庭支援センター1 実績 571人、2,719日<458人、2,342日>	B	こ）こども家庭課
子育て支援短期利用事業（子どもシヨートステイ）	【事業目的】 保護者が病気の子どもを、児童養護施設や乳児院、児童家庭支援センターで短期間預かるもの。 【事業目標】 保護者が病気の子どもを、児童養護施設や乳児院、児童家庭支援センターで短期間預かること、子育て家庭を支え、支援していく。	元年度 30年度 15,068千円 <10,758千円> 3 具体的施策 38		
病児・病後児デイケア事業	【事業目的】 保護者の勤務等により、病児の養育が困難な場合に、病児一時保育することにより、保護者の子育てと仕事の両立支援、及び、児童の健全育成に寄与すること。 【事業目標】 実施施設数を21か所程度まで増設する。	病児・病後児保育実施施設数 20施設<20施設> ※R2.3.31時点 実績 29,634人<29,126人>	A	こ）こども発達支援課
	基本目標	予算額 3 元年度 387,138千円 30年度 <389,043千円>		
	基本目標	予算額 3 元年度 387,138千円 30年度 <389,043千円>		



1 事業名 特別支援保育 事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 保育施設等において発達遅れ、心身に障がいがある児童の保育を実施し、健全な成長を促進する。 【事業目標】 全保育施設で受入	3 事業実績及び予算額 全保育施設で受入可 ・223か所<205か所>672人<590人>			4 達成度 A	5 事業実施担当課 二)運営支援課
		予算額	元年度 422,136千円	30年度 <422,136千円>		
保育所等の整備	基本目標 【事業目的】 保育所等の整備を推進し、待機児童の解消に努め、子育てと仕事の両立を支援する。 【事業目標】 待機児童の解消を目指し、保育所等の整備を推進する。	認可保育所の新築や増設、小規模保育事業の認可、幼稚園における2歳児受け入れなどにより、保育の受け皿を確保するため、整備を実施。  令和元年度整備数:1,571人分<1,921人分> (令和2年4月1日保育所入所定員 41,353人)			38	二)事業企画課
		予算額	元年度 3,886,166千円	30年度 <4,449,897千円>		
一時預かり事業	基本目標 【事業目的】 保護者が冠婚葬祭や通院、リフレッシュ等のために、その養育する児童を一時的に預かることで、乳幼児の保護者の子育てに関する不安感・負担感を軽減を図る。 【事業目標】 年間延べ54,000人分の定員数を確保するため、実施施設数を18か所程度まで増設する。(一時保育は除く。)(第4次福岡市子ども総合計画:~H31)	実施施設数 13か所<12か所> ・年間延べ利用者数 22,046人<20,161人>			38	二)事業企画課
		予算額	元年度 65,908千円	30年度 <56,745千円>		

1 事業名 延長保育	2 事業目的・目標 【事業目的】 保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加等によって、通常の利用時間を超えて保育を必要とする場合に、保育時間を延長するもの。 【事業目標】 利用人数目標値 9,530人	3 事業実績及び予算額 延長保育 保育所・認定こども園 265か所(1~4時間) (247か所)  地域型保育事業所 133か所(1~2時間) (133か所)  利用人数(推定値) 8,660人(8,660人)			4 達成度 B	5 事業実施担当課 二)運営支援課
		予算額	元年度 409,702千円	30年度 <421,306千円>		
一時保育	基本目標 【事業目的】 保護者の急病や仕事、リフレッシュなど、保育所に入所していない子どもについて一時的に保育が必要となる場合に、保育所で預かるもの。 【事業目標】 継続実施。	一時保育 40か所(38か所)			38	二)運営支援課
		予算額	元年度 10,002千円	30年度 <11,230千円>		
休日保育	基本目標 【事業目的】 保護者が日曜・休日に就労している場合に、市内の保育所に入所している子どもを、実施保育所で預かるもの。 【事業目標】 市内7カ所を実施	休日保育 6か所(6か所)			38	二)運営支援課
		予算額	元年度 -	30年度 -		
夜間の保育	基本目標 【事業目的】 保護者が夜間に就労している場合等に対応するため、保育所の開所時間を午後10時までとし夜間保育を行うもの。 【事業目標】 継続実施	夜間保育2か所(2か所)			38	二)運営支援課
		予算額	元年度 -	30年度 -		

1 事業名 子育て支援コ ンシェルジュ	2 事業目的・目標 【事業目的】 各区子育て支援 課に子育て支援コ ンシェルジュを配 置し、個々のニー ズに合った教育・ 保育サービス等 について情報提供 を行うことにより 、市民の円滑な 教育・保育サー ビス利用を促進す る。 【事業目標】 配置人数14人 (第4次福岡市子 ども総合計画：～ H31)	3 事業実績及び予算額 ・教育・保育サー ビスの活用に関する相 談業務 ・入所保留になっ ている世帯へのアフ ターフォロー ・教育・保育サー ビスの情報収集 ・教育・保育・子 育て支援サービスの 案内講座 ・地域連携業務 配置人数 12人<12人>	4 達成度 B	5 事業実施担当課 こ)事業企画課				
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>3</td> <td>元年度 47,954千円</td> <td>30年度 &lt;47,283千円&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	3	元年度 47,954千円
予算額	3	元年度 47,954千円	30年度 <47,283千円>					
		施策の方向	3 具体的施策					
1 事業名 留守家庭子 ども事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 入会要件のある 児童を、学校数地 内の安全な環境 下で受け入れる。 児童の自主性、 社会性及び創造 性の向上と基本 的な生活習慣の確 立を図る。 【事業目標】 平成29年度から 32年度において、 20施設の増設 等を実施する。	3 事業実績及び予算額 放課後帰宅しても 保護者が労働等 で不在である家 庭の児童を対象 に「留守家庭子 ども会」を設置 し、児童の健全 育成と子育て支 援を行う。(139 校区)> 狭隘化が早込ま れる施設につい て、計画的に増 設を実施した(5 か所)。	4 達成度 A	5 事業実施担当課 こ)放課後子 ども育成課				
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>3</td> <td>元年度 3,517,909千円</td> <td>30年度 &lt;3,464,244千円&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	3	元年度 3,517,909千円
予算額	3	元年度 3,517,909千円	30年度 <3,464,244千円>					
		施策の方向	3 具体的施策					
<b>具体的施策 39 子育て支援の充実</b>								
公民館にお ける主催事 業の実施(乳 幼児童ふれ あい学級・ 子育てサポ ーター養成 講座)	【事業目的】 公民館主催事業 による子育て支 援の充実。 【事業目標】 公民館主催事業 (乳幼児童ふれ あい学級・子育 てサポーター 養成講座)実施 館数の増加。	公民館主催事業 において、乳幼 児童ふれあい学 級・子育てサポ ーター養成講座 を実施。 公民館数 128館(137館) 回数 1,203回(1,326回) 参加人数 40,961人(48,443人)	B	市/公民館支 援課				
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>3</td> <td>元年度 57,801千円の一部</td> <td>30年度 &lt;57,801千円の一部&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	3	元年度 57,801千円の一部
予算額	3	元年度 57,801千円の一部	30年度 <57,801千円の一部>					
		施策の方向	3 具体的施策					

1 事業名 地域子ども 育成事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 地域子どもを育 む力の回復をめざ して、地域の大人 の意識変革、子ど もを育む活動の活 性を高め、ネット ワークの再生に取 り組む。子ども たちが健康に育 つ環境づくりを 推進する。 【事業目標】 一	3 事業実績及び予算額 ○研修講師派遣 事業 ・キャンパ 指導者研 修会、子 どもリ ーダー 研修会 (25団 体) ○遊びの 達人 ・レクリ エーシ ョン、 キャン プ、ハ イクギ ング等 への講 師派遣 57団 体<55 団体> ○子ど ももの 夢応援 事業 ・自然 体験活 動、防 災体験 活動等 30件< 34件>	4 達成度 一	5 事業実施担当課 こ)企画課 ※元年度 はこ)青 少年健 全育 成課				
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>3</td> <td>元年度 47,751千円</td> <td>30年度 &lt;46,415千円&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	3	元年度 47,751千円
予算額	3	元年度 47,751千円	30年度 <46,415千円>					
		施策の方向	3 具体的施策					
地域子育て 交流支援事 業	【事業目的】 地域全体で乳 幼児の子育 てを支援す る体制づく りを行い、地 域の肩守 りのもと、公 民館等を活用 して、乳幼 児親子が気 軽に集える「 子育てサロ ン」の開設 や運営を支 援する。 【事業目標】 一	・地域ぐるみ で子育てを 支える「子 育てサロ ン」の開 設・運営支 援 ・「子育 て交流サ ロン」の 開設、開 所数延べ 156か所 <延べ15 8か所> 参加者数 延べ59,3 19人<延 べ70,44 4人>	39	こ)事業企画 課				
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>3</td> <td>元年度 5,843千円</td> <td>30年度 &lt;5,992千円&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	3	元年度 5,843千円
予算額	3	元年度 5,843千円	30年度 <5,992千円>					
		施策の方向	3 具体的施策					
子どもブラ ザ	【事業目的】 乳幼児親子が いつでも気 軽に利用で きる、子育 てに関する 相談や情報 交換ができ る子育てサ ロンとして 、子どもブ ラザを開 設し、地域 で孤立しが ちな親の 子育て不安 の軽減を図 る。 【事業目標】 設置数14か 所(第4次福 岡市子ど も総合計 画：～H 31)	・乳幼児親子 がいつでも 気軽に利用 できる、子 育てに関 する相談 や情報交 換ができ る子育て サロンと して、子 どもブラ ザを開 設し、地 域で孤立 しがちな 親の子育 て不安の 軽減を図 る。 【事業目標】 設置数14か 所(第4次福 岡市子ど も総合計 画：～H 31)	A	こ)事業企画 課				
					<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>3</td> <td>元年度 179,702千円</td> <td>30年度 &lt;170,715千円&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	3	元年度 179,702千円
予算額	3	元年度 179,702千円	30年度 <170,715千円>					
		施策の方向	3 具体的施策					

1 事業名	児童虐待防止事業	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 児童虐待の未然防止、早期発見・対応、子どもや親のケア、再発防止等を行うもの。  【事業目標】 乳児院、児童養護施設入所児の1年以内での家庭再統合ケースの実績 R元年度 5月末に集計 <H30年度 69.7%> ※当初値 62.2%(<H14年度>) 合:80.0%	1 早期対応・相談体制の強化 夜間、土日祝日の子育て見守り訪問員による安全確認、児童福祉高等の専門性の強化、法的対応機能強化事業の実施等 2 子どもや保護者への支援体制の強化 3 関係機関とのネットワークの強化 区子育て支援課との連携強化  ※事業実績 乳児院、児童養護施設入所児の1年以内での家庭再統合ケースの実績 R元年度 5月末に集計 <H30年度 69.7%> ※当初値 62.2%(<H14年度>)	B	こ)子ども支援第1課 ※元年度はこ)子ども緊急支援課
		基本目標 【事業目的】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。  【事業目標】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。	予算額 3 元年度 36,390千円 30年度 <33,974千円> 3 具体的施策	39	こ)子ども家庭課
		基本目標 【事業目的】 身近な相談窓口としての機能を充実し迅速かつ的確な対応を行う。	予算額 2 元年度 106,331千円 30年度 <105,284千円> 2 具体的施策 2 具体的施策 3 具体的施策	15 28 39	こ)子ども家庭課
		基本目標 【事業目的】 各区分における虐待防止広報啓発等 11月の児童虐待防止推進月間に各区分にてキャンペーンを実施 ・養育支援訪問事業 子ども家庭支援員を子育て家庭に派遣 延べ327回 <147回> ・区における虐待防止研修	予算額 3 元年度 3,384千円 30年度 <3,765千円> 3 具体的施策	39	こ)子ども家庭課

1 事業名	ファミリー・サポート・センター事業	2 事業目的・目標	3 事業実績及び予算額	4 達成度	5 事業実施担当課
		【事業目的】 地域において、育児を援助したい人と受けたい人の会員組織をつくり、会員同士が助け合う相互援助活動を推進する。  【事業目標】 定員数24,200人 日(第4次福岡市子ども総合計画:~H31)	・保育所・幼稚園・学童保育の迎え及び帰宅後の預かり ・保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 ・子どもの習い事等の場合の援助 など 確定定員数 24,200人日 <24,200人日> 会員登録数 依頼会員(育児を援助して欲しい人) 6,279人 <6,350人> 提供会員(育児を援助したい人) 1,144人 <1,138人> 両方会員(育児を援助して欲しいし、援助もしたい人) 761人 <807人> 合計 8,184人 <8,295人> 活動状況 12,676回 <12,856回>	A	こ)事業企画課
		基本目標 【事業目的】 子育て不安の解消と虐待防止に向け、区の子ども総合相談窓口である子育て支援課において日常的に相談・支援を実施する。  【事業目標】	予算額 3 元年度 25,381千円 30年度 <23,851千円> 3 具体的施策	39	こ)事業企画課
		基本目標 【事業目的】 乳幼児の子育て支援の一貫として、外遊びの場を提供し、実際に体験することにより、乳幼児の保護者に外遊びの有用性の理解を深めてもらう。  【事業目標】 のびのび夢ひろばじょうなん 700人	予算額 3 元年度 24,727千円 30年度 <25,155千円> 3 具体的施策	39	こ)生涯学習推進課

1 事業名 子ども虐待防止活動推進委員会による活動	2 事業目的・目標 【事業目的】 虐待ゼロのまちを目指し、市民、関係団体、地域が一丸となって取り組む。 【事業目標】 市民フォーラム等啓発事業や専門者研修を通じ、市民、関係団体、地域に虐待防止の意識が浸透する。	3 事業実績及び予算額 ・子ども虐待防止活動推進委員会の実施 市と28の関係団体による虐待防止の取組みの協議・情報交換 ・子ども虐待防止市民フォーラムの開催 テーマ:「子どもの声を聴く 子どものいのちを守る」 参加人数:450人<450人> ・専門者研修の実施 テーマ:「こうなっている虐待通告後の流れ、児童相談所と要支協について〜子どものいのちを守るために〜」 参加人数:250名 <150名> ・FUKUOKA児童館フェスティバルに協力してオンラインリボンキャンペーンを実施 ・参加団体による11月の児童虐待防止推進月間の取組み	4 達成度 B	5 事業実施担当課 こども家庭課							
		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 3,829千円</td> <td>30年度 &lt;3,858千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 3,829千円	30年度 <3,858千円>	3	施策の方向	3 具体的施策			
予算額	元年度 3,829千円	30年度 <3,858千円>									
3	施策の方向	3 具体的施策									
要保護児童支援地域協議会等による支援	【事業目的】 関係機関が連携して要保護児童等を支援する。 【事業目標】 要保護児童等を支援する関係機関の連携体制が強化される。	○代表者会議 要保護児童等に関する情報交換、連携 ・開催数:8回<8回> ○実務者会議 実務者による会議や研修会などを実施 ・開催数:319回<339回> ○個別ケース検討会議 個別のケース支援について検討 ・開催数:300回<374回>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 755千円</td> <td>30年度 &lt;663千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 755千円	30年度 <663千円>	3	施策の方向	3 具体的施策	B	こども家庭課
		予算額	元年度 755千円	30年度 <663千円>							
3	施策の方向	3 具体的施策									
児童家庭支援センター事業	【事業目的】 虐待につながる過程での早めの相談と専門的支援により、子育て不安を解消し、虐待の未然防止と再発防止を強化する。 【事業目標】 休日と夜間に、家庭からの相談に対応した支援や、こども総合相談センター・区役所からの要請に応じた支援を行う。	実施が所数 2箇所 相談件数 5,501件 (4,501件)	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 31,494千円</td> <td>30年度 &lt;29,492千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 31,494千円	30年度 <29,492千円>	3	施策の方向	3 具体的施策	B	こども家庭課
予算額	元年度 31,494千円	30年度 <29,492千円>									
3	施策の方向	3 具体的施策									

1 事業名 街頭指導	2 事業目的・目標 【事業目的】 青少年の問題行動が発生しやすい繁華街等を巡回し、指導、助言を行うことにより青少年の非行を未然に防止する。 【事業目標】 街頭指導を通じて青少年の非行を未然に防止する。	3 事業実績及び予算額 中学・高等学校教諭や民生委員・児童委員等に「子ども生活指導員」を委嘱し、市内の繁華街等(天神、JR博多駅など市内14カ所)のゲームセンター、カラオケボックス、スーパードパート、商店街等の盛り場、公園など青少年のたまり場を重点として、街頭指導活動を実施した。 街頭指導:実施回数 84回<84回> 従事人員 318人<345人> 指導人員 297人(96人) <402人(147人)> ※( )内は女子で内数。	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 861千円</td> <td>30年度 &lt;1,402千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 861千円	30年度 <1,402千円>	3	施策の方向	3 具体的施策	B	5 事業実施担当課 こども支援第2課 ※元年度はこども相談課
		予算額	元年度 861千円	30年度 <1,402千円>							
3	施策の方向	3 具体的施策									
アミカスにおける託児の実施	【事業目的】 乳幼児を持つ利用者や、安心して子育てできる機会を提供する。 【事業目標】 男女共同参画社会の形成に寄与するための各種事業の充実。	主権事業等において託児グループによる託児を実施。 託児数 617人 <641人> スタッフ数 571人 <575人>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 1,943千円</td> <td>30年度 &lt;1,943千円&gt;</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 1,943千円	30年度 <1,943千円>	3	施策の方向	3 具体的施策	A	市)事業推進課
予算額	元年度 1,943千円	30年度 <1,943千円>									
3	施策の方向	3 具体的施策									
アミカスBOOKタイム	【事業目的】 乳幼児を育てる保護者を対象とし、託児付で読書等を楽しんでも機会を提供する。 【事業目標】 参加者のリフレッシュと社会参加に関心を持つきっかけをつくる。	託児付きで読書やDVD鑑賞の機会を提供 5月~3月 全16回 参加者 153人 <5月~3月 全16回 参加者 135人>	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 -</td> <td>30年度 -</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 -	30年度 -	3	施策の方向	3 具体的施策	B	市)事業推進課
予算額	元年度 -	30年度 -									
3	施策の方向	3 具体的施策									
男女共同参画講座のうち、子育てをテーマとするもの	【事業目的】 男性の家庭・地域への参画促進。 【事業目標】 男性の家庭・地域への参画を支援。	○パパと子どものクッキング ・簡単!絶品!サバ在アレンジ料理 講師:佐藤 彰子(サカナガミ管理栄養士) 定員:24人 参加者:24人	<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 13,180千円</td> <td>30年度 &lt;6,849千円の一部&gt;</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 13,180千円	30年度 <6,849千円の一部>	3	施策の方向	3 具体的施策	A	市)事業推進課
予算額	元年度 13,180千円	30年度 <6,849千円の一部>									
3	施策の方向	3 具体的施策									
	基本目標		<table border="1"> <tr> <td>予算額</td> <td>元年度 -</td> <td>30年度 -</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>施策の方向</td> <td>3 具体的施策</td> </tr> </table>	予算額	元年度 -	30年度 -	3	施策の方向	3 具体的施策	39	
予算額	元年度 -	30年度 -									
3	施策の方向	3 具体的施策									

1 事業名 子ども総合相談センター総合相談事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 子どもや保護者等を対象に、子どもに関する様々な問題に対して、保健・福祉・教育分野から総合的・専門的な相談・支援を行う。 【事業目標】 総合相談機能の充実や関係機関・団体とのネットワークの構築・連携に努める。	3 事業実績及び予算額 電話相談受案件数(全体) 13,002件<13,120件> 面接相談受案件数(全体) 7,096件<6,495件>	4 達成度 B	5 事業実施担当課 こ)調整課 ※元年度はこ)子ども支援課
1 事業名 ハリアフリーのまちづくり推進	2 事業目的・目標 【事業目的】 高齢者や障がいのある人をはじめ、誰もが安心して快適に過ごせるようハリアフリーのまちづくりを推進する。 【事業目標】 「どこでも、誰でも、自由に、使いやすく」というユニバーサルデザインを考え方に基づき、建築物や旅客施設、道路、公園などの都市施設などが安全で快適に利用できるようになっている。	3 事業実績及び予算額 1.福岡市ハリアフリー基本計画の進行管理等 実施:1回<1回> 2.ハリアフリー化推進の普及・啓発、育成 ①出前講座「ユニバーサル都市福岡を目指したハリアフリーのまちづくり」 ・実施回数:5回、参加人数:246名 ・実施回数:4回、参加人数:145名 ②市職員向け研修(参加人数) ・技術者研修:1回、参加人数:28名、体験研修、実施なし ・技術者研修:1回、36名、体験研修、実施なし	4 達成度 A	5 事業実施担当課 保)地域福祉課
1 事業名 公共交通ハリアフリー化促進事業(鉄道駅)	2 事業目的・目標 【事業目的】 高齢者や障がいがある人をはじめ、利用者が安全かつ円滑に移動できるような公共交通施設のハリアフリー化を推進する。 【事業目標】 平成32(令和2)年度までに、1日平均利用者数3,000人以上の鉄道駅において、100%ハリアフリー化。	3 事業実績及び予算額 令和元年度 ・1駅整備(対象駅64駅すべての駅でハリアフリー化が完了)	4 達成度 A	5 事業実施担当課 住)交通計画課

1 事業名 市民グループ活動支援事業(アマカス)	2 事業目的・目標 【事業目的】 市民グループの活動を支援することにより広く男女共同参画の認識を深め、男女共同参画社会の実現を促進。 【事業目標】 イベント部門40企画を支援。	3 事業実績及び予算額 イベント部門:37企画<30企画> 事業参加者数:2,035人 <1,600人> 報告書:500部発行<500部>	4 達成度 A	5 事業実施担当課 市)事業推進課
1 事業名 市民や企業と共働いた子育て支援	2 事業目的・目標 【事業目的】 個人や企業(職場)、地域など、社会全体で子どもたちをバックアップしていく機運の醸成。 【事業目標】 “いいな”ふくおか、子ども週間”の普及と賛同企業・団体数の増加。	3 事業実績及び予算額 企業・団体に対して、“いいな”ふくおか、子ども週間”賛同を呼びかけた。令和2年3月末現在賛同数1,110企業・団体<平成31年3月末賛同数1,074企業・団体>・市民への周知を図るため市営地下鉄駅構内・地下鉄駅構内放送の内容をリニューアル(市民から「子どもや子育てを応援する『ひとこと』を募集し、優秀作品を地下鉄の構内放送に採用」(H28.5~)・賛同後の働きかけや情報提供を強化するため「いいな」マガジンを発信。 ・“いいな”ふくおか、子ども週間”ホームページへの賛同企業・団体名等の掲載 ・ノー残業デーの実施(8月2日) ・子ども参観日の実施(8月2日)	4 達成度 B	5 事業実施担当課 こ)企画課 ※元年度はこ)総務企画課
1 事業名 留守家庭子ども会事業	2 事業目的・目標 【事業目的】 入会要件のある児童を、学校敷地内の安全な環境下で受け入れる。児童の自主性、社会性及び創造性の向上と基本的な生活習慣の確立を図る。 【事業目標】 平成29年度から32年度において、20施設の増設等を実施する。	3 事業実績及び予算額 家庭後帰宅しても保護者が労働等不在である児童の児童を対象に「留守家庭子ども会」を設置し、児童の健全育成と子育て支援を行う。設置校区139か所(139校区)<139か所(139校区)>	4 達成度 A	5 事業実施担当課 こ)放課後子ども育成課
			予算額 元年度 3 30年度 3	予算額 元年度 3 30年度 3

1 事業名 公共交通ハリア アプリ七促 進事業(ノンズ テップバス)	2 事業目的・目標 【事業目的】 高齢者や障がい がある人をはじめ 全ての公共交通 利用者が安全且 つ円滑に移動でき るよう公共交通施 設のバリアフリ ー化を推進する。 【事業目標】 バス事業者が、平 成32(令和2)年 度までに乗合バス の約70%をノンズ テップバスとする 国の目標をふま え、車両の更新時 にノンズテップバ スの導入を行って いるため、適切に 車両購入の補助 を行う。	3 事業実績及び予算額 令和元年度 ・ノンズテップバス導入に対する補助 43台  予算額 令和元年度 30年度 31,900千円 < 31,500千円 > 3 施策の方向 3 具体的施策	4 達成度 A	5 事業実施担当課 住/交通計画課
市営住宅にお ける子育て世 帯優遇措置	定期募集の抽選方式にて、子育て世帯に対し て、所得基準の緩和や一般世帯より抽選番号を 多く割り振る抽選優遇の実施、一般世帯校とは 別枠で募集を行う別枠募集を実施している。 また、随時募集においても子育て世帯を申込み 資格のひとつとしてしている。 ○定期募集(抽選方式) ①所得基準の緩和 (158,000円以下 → 259,000円以下) ・中学生以下の子どもがいる世帯 ・18歳までの子どもが3人以上いる世帯 ・配偶者がなくかつ20歳未満の子を扶養 している世帯 ・母子手帳を所持し現在妊娠している世帯 ②抽選優遇 一般世帯より抽選番号を2個多く割り振る ・子育て(乳幼児)世帯 ・ひとり親世帯 ③別枠募集 一般世帯校とは別枠で募集を実施 ・子育て(中学生以下)世帯 282戸(261戸) ・新婚世帯 34戸(49戸) ○随時募集 以下の世帯を申込み資格の要件のひとつと している。 ・ひとり親世帯 ・子育て(乳幼児)世帯 ・多子世帯	予算額 3 元年度 18,785千円 30年度 < 18,733千円 > 3 具体的施策	A	住/住宅管理課

1 事業名 具体的事業 介護保険事業	2 事業目的・目標 40 介護支援の充実 【事業目的】 介護保険制度の 円滑な実施を図 る。 【事業目標】 第7期事業計画の 進行管理を円滑 に行う。  基本目標 【事業目的】 介護保険制度に おける地域支援 業及び必要支援 高齢者に対する在宅 支援サービスの円 滑な実施を図る。 【事業目標】 高齢者が住み慣 れた地域や家庭 で、安心して暮ら し続けられるよう 地域における身近 な総合相談機能 の充実と努めると ともに、介護予防 を推進し、自宅で の自立支援や介 護者の負担軽減 を図る。	3 事業実績及び予算額 要介護認定者数 68,152人(年度平均) (66,686人) 介護サービス利用者数 49,331人(年度平均) (47,479人)  予算額 元年度 30年度 97,838,851千円 < 93,511,364千円 > 3 施策の方向 3 具体的施策	4 達成度 A	5 事業実施担当課 保/介護保険課
ふれあいネ ット	基本目標 【事業目的】 地域で高齢者が 安心して生活でき るよう地域の住民 や団体が連携して ネットワークづく りを推進する。 【事業目標】 ふれあいネット ワークの見守り対 象世帯数 令和2年度 45,000世帯	予算額 3 元年度 7,282,001千円 30年度 < 6,799,836千円 > 3 具体的施策	A	保/地域福祉課

# 基本目標 4 働く場において男女が対等に参画し、 女性が活躍できる社会を目指します

基本目標別評価集計				
A	B	C	D	
11	12	0	0	0

## 施策の方向 1 企業における女性活躍推進の支援

1 事業名 ふれあいサロ ン	2 事業目的・目標 【事業目的】 定期的な集まるこ とができる通いの 場として、家に閉 じこもりがちな高 齢者や障がいのある 人等の孤独感の解消 や認知症の予防を図 る。 【事業目標】 ふれあいサロンの 参加者数(実人数) 令和2年度12、 000人	3 事業実績及び予算額			4 達成度 B	5 事業実施担当課 保)地域福祉課
		予算額	元年度 21,264千円	30年度 <21,846千円>	3 具体的施策 <21,846千円>	
い き い き セ ン 支 援 セ ン タ ー 事 業	【事業目的】 働く人が介護に直 面した場合でも、 介護と両立して働 きつづけられるた めのノウハウを提 供し、不安を解消 する。 【事業目標】 ・相談件数・来所 件数の増加。 ・窓口の認知度の 向上。	3 事業実績及び予算額			4 達成度 B	保)地域包括ケ ア推進課
		予算額	元年度 8,893千円	30年度 <8,592千円>	3 具体的施策 <8,592千円>	
い き い き セ ン 支 援 セ ン タ ー 事 業	【事業目的】 高齢者が住み慣 れた地域で安心し て暮らすことが健 康や福祉、介護な どに関する相談を 受けたら、その人 の状況に合わせた アドバイスを行う など、高齢者が自 立した生活を続け られるように支援 する。 【事業目標】 地域における高 齢者の身近な相 談体制の充実を図 る。	3 事業実績及び予算額			4 達成度 A	保)地域包括ケ ア推進課
		予算額	元年度 1,328,312千円	30年度 <1,316,728千円>	3 具体的施策 <1,316,728千円>	

1 事業名 具体的施策 アミカス企業 向け講演会	2 事業目的・目標 41 企業等への啓発 【事業目的】 企業における女性 の活躍や人権尊重 の推進 【事業目標】 企業における女性 の活躍や人権尊重 の意識の浸透を図 る。 基本目標 基本目標 基本目標 【事業目的】 従業員300人以下 の市内企業・事業 者を対象に、女性 活躍推進法に基づ く一般事業主行動 計画の策定を支援 するセミナーを開 催し、企業におけ る女性の活躍を促 進する。 【事業目標】 受講者の満足度: アンケートで、「非 常」に「ためになっ た」の回答100% た」の回答100%	3 事業実績及び予算額			4 達成度 A	5 事業実施担当課 進課
		予算額	元年度 717千円	30年度 <737千円>	3 具体的施策 <737千円>	
一般事業主行 動計画策定支 援セミナー	【事業目的】 従業員300人以下 の市内企業・事業 者を対象に、女性 活躍推進法に基づ く一般事業主行動 計画の策定を支援 するセミナーを開 催し、企業におけ る女性の活躍を促 進する。 【事業目標】 受講者の満足度: アンケートで、「非 常」に「ためになっ た」の回答100% た」の回答100%	3 事業実績及び予算額			4 達成度 A	市)女性活躍推 進課
		予算額	元年度 3	30年度 1	3 具体的施策 1 具体的施策	
一般事業主行 動計画策定支 援セミナー	【事業目的】 従業員300人以下 の市内企業・事業 者を対象に、女性 活躍推進法に基づ く一般事業主行動 計画の策定を支援 するセミナーを開 催し、企業におけ る女性の活躍を促 進する。 【事業目標】 受講者の満足度: アンケートで、「非 常」に「ためになっ た」の回答100% た」の回答100%	3 事業実績及び予算額			4 達成度 A	市)女性活躍推 進課
		予算額	元年度 3	30年度 1	3 具体的施策 1 具体的施策	